

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種130社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2022年10月から12月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】 2022年10月～12月

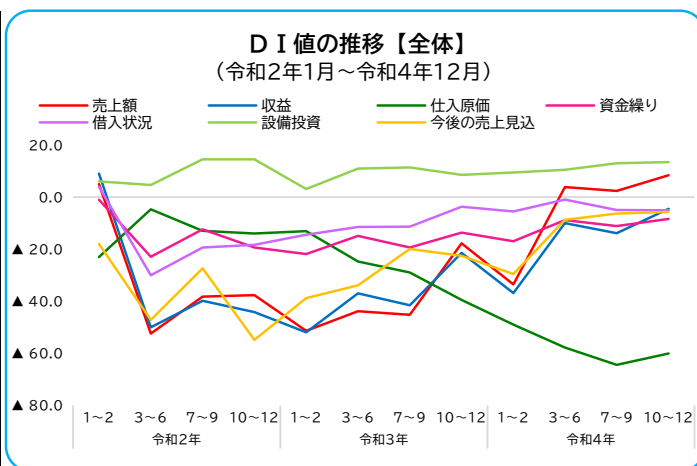
【調査方法】 建設業・小売業・卸売業・製造業・観光サービス業の5業種、合計130社を対象にアンケートを実施。
(回答企業数90社、回答率69.2%)

【DI値の算出方法】 ①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、 $(①+②) / \text{全体数} \times 100 - (④+⑤) / \text{全体数} \times 100$ でDI値を算出する。

※選択肢の目安：「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

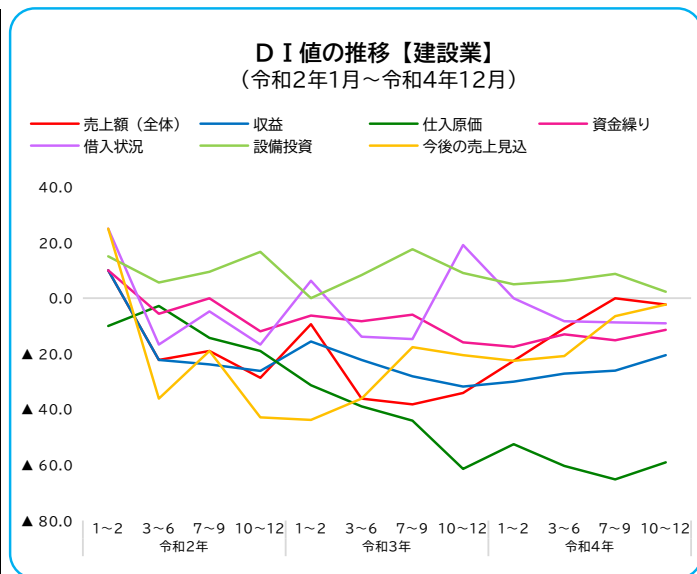
問1 今期の貴社の状況は、昨年と同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	9	30	22	23	5	減少	8.4
収益	増加	2	27	26	27	6	減少	▲4.5
仕入原価	低下	0	0	11	50	29	上昇	▲60.0
資金繰り	好転	0	7	63	16	3	悪化	▲8.4
借入状況	減少	1	5	68	12	2	増加	▲5.1
設備投資	増加	3	20	64	2	0	減少	13.5
今後の売上見込	増加	1	24	30	30	3	減少	▲5.7



2022年10月から12月におけるDI値は、昨年同期と比較して売上額が26.1ポイント、収益、今後の売上見込が各々16.9ポイント改善しているが、仕入原価は20.5ポイント悪化している。売上額についてはかなり増加、やや増加と回答した企業が39社あり、かなり減少、やや減少と回答した企業の28社を上回ったが、仕入原価については低下と回答した企業はなく、79社がかなり上昇、やや上昇と回答している。また、現在直面している経営上の問題点についても、仕入価格上昇をあげた企業が全回答企業の77%あり、今後求められる施策や支援策についても、40%の企業が原材料・燃料価格の高騰対策をあげている。借入状況についても14社がかなり増加、やや増加と回答し、依然厳しい状況がうかがえる。

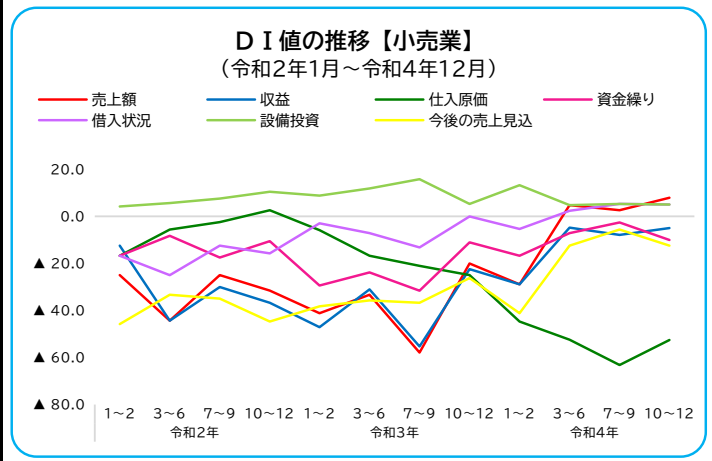
建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	2	4	8	7	1	減少	▲2.3
公共工事(元請)	増加	0	2	5	6	2	減少	▲26.7
民間工事(元請)	増加	0	4	11	5	2	減少	▲11.4
下請工事	増加	2	3	8	3	1	減少	5.9
収益	増加	0	1	12	8	1	減少	▲20.5
仕入原価	低下	0	0	5	8	9	上昇	▲59.1
資金繰り	好転	0	1	15	6	0	悪化	▲11.4
借入状況	減少	0	0	18	4	0	増加	▲9.1
設備投資	増加	0	2	19	1	0	減少	2.3
今後の売上見込	増加	1	4	11	5	1	減少	▲2.3



*公共工事なし7件、下請工事なし5件

建設業のDI値は、昨年同期と比較して売上額(全体)が31.8ポイント改善しているほか、元請工事(民間)14.8ポイント、下請工事44.8ポイント、収益11.3ポイントそれぞれ改善しており、中には30%、50%の増加と回答する企業もある半面、下請工事については90%の減少と回答する企業もあった。また、仕入原価については2.3ポイント改善しているものの依然厳しい状況となっている。しかしながら、今後の売上見込については昨年同期と比較し18.2ポイント改善しているものの、かなり減少、やや減少と回答した企業がかなり増加、やや増加と回答した企業を上回った。

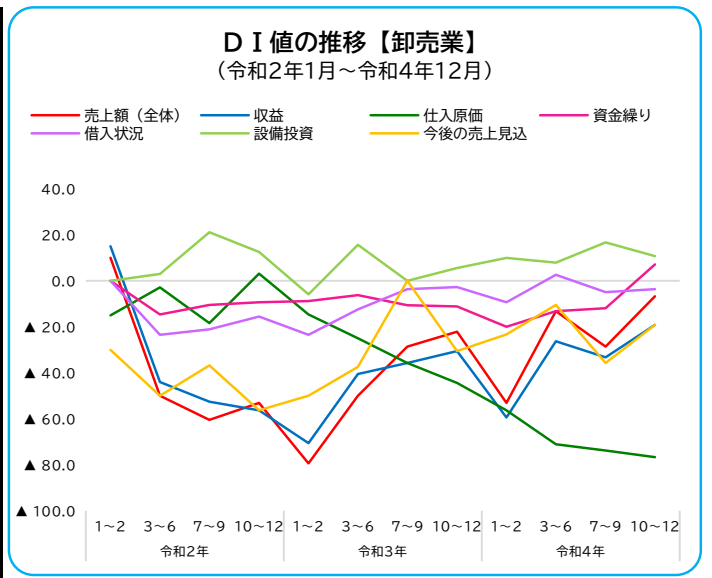
小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	1	8	4	5	1	減少	7.9
収益	増加	0	7	6	5	2	減少	▲ 5.0
仕入原価	低下	0	0	2	15	3	上昇	▲ 52.5
資金繰り	好転	0	3	11	5	1	悪化	▲ 10.0
借入状況	減少	1	3	13	3	0	増加	5.0
設備投資	増加	0	2	18	0	0	減少	5.0
今後の売上見込	増加	0	5	6	8	1	減少	▲ 12.5



小売業のDI値は、昨年同期と比較して仕入原価、設備投資を除くすべての項目で改善傾向にあり、売上額27.9ポイント、収益17.5ポイントそれぞれ改善している。しかしながら、仕入原価については27.5ポイント悪化し、資金繰りについても悪化企業が好転企業を上回っており厳しい状況となっている。

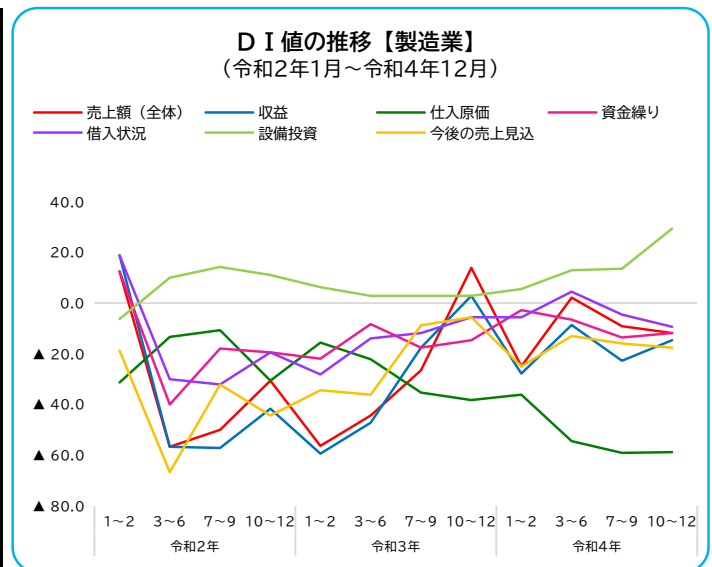
《最近の売れ筋傾向等》高額商品が動きにくい。エコキュート。自律神経失調症、痛み、副作用軽減。カップ麺。
地元の方は少なく、京丹後市、福知山市、舞鶴市、与謝野町の方が多い。

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	5	3	3	3	減少	▲ 6.7
市内売上	増加	1	2	3	7	1	減少	▲ 17.9
市外売上	増加	1	6	3	2	2	減少	7.1
収益	増加	0	4	3	3	3	減少	▲ 19.2
仕入原価	低下	0	0	2	3	10	上昇	▲ 76.7
資金繰り	好転	0	2	12	0	0	悪化	7.1
借入状況	減少	0	0	13	1	0	増加	▲ 3.6
設備投資	増加	1	2	10	1	0	減少	10.7
今後の売上見込	増加	0	3	3	6	1	減少	▲ 19.2



卸売業のDI値は、昨年同期と比較して仕入原価と借入状況を除くすべての項目で改善傾向にあり、売上額(全体)が15.5ポイント、市内売上15.4ポイント、市外売上21ポイントそれぞれ改善している。また、収益、今後の売上見込はそれぞれ11.4ポイント改善しているものの、仕入原価は32.3ポイント悪化しており、仕入原価低下と回答した企業はなく、ほぼすべての企業がやや上昇、かなり上昇と回答している。

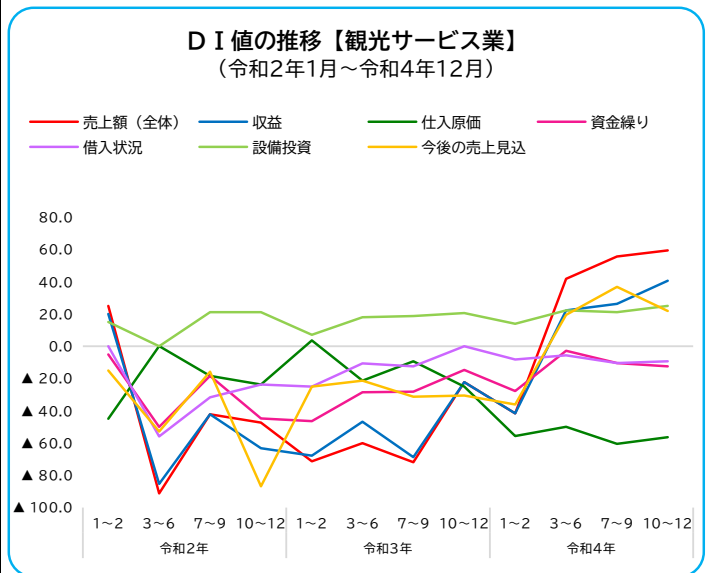
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	4	5	8	0	減少	▲ 11.8
市内売上	増加	0	3	5	9	0	減少	▲ 17.6
市外売上	増加	0	4	7	4	0	減少	0.0
海外売上	増加	0	1	2	0	0	減少	16.7
収益	増加	0	4	4	9	0	減少	▲ 14.7
仕入原価	低下	0	0	1	12	4	上昇	▲ 58.8
資金繰り	好転	0	1	12	3	1	悪化	▲ 11.8
借入状況	減少	0	1	11	4	0	増加	▲ 9.4
設備投資	増加	1	8	8	0	0	減少	29.4
今後の売上見込	増加	0	3	5	9	0	減少	▲ 17.6



*市外売上なし1件、海外売上なし13件

製造業のDI値は、昨年同期と比較して海外売上が54.2ポイント改善しているものの、売上額(全体)25.2ポイント、市内売上23.2ポイント、収益17.5ポイントそれぞれ悪化している。また、仕入原価についても20.6ポイント、今後の売上見込は12ポイントそれぞれ悪化しており、仕入原価高騰の影響を受ける中、設備投資についてかなり増加、やや増加と回答した企業が9社あり、全般的に厳しい状況が続いている。

観光サービス業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	5	9	2	0	0	減少	59.4
地元売上	増加	0	5	7	3	0	減少	6.7
日本人観光客売上	増加	3	12	0	1	0	減少	53.1
インバウンド売上	増加	2	6	3	0	1	減少	33.3
収益	増加	2	11	1	2	0	減少	40.6
仕入原価	低下	0	0	1	12	3	上昇	▲56.3
資金繰り	好転	0	0	13	2	1	悪化	▲12.5
借入状況	減少	0	1	13	0	2	増加	▲9.4
設備投資	増加	1	6	9	0	0	減少	25.0
今後の売上見込	増加	0	9	5	2	0	減少	21.9



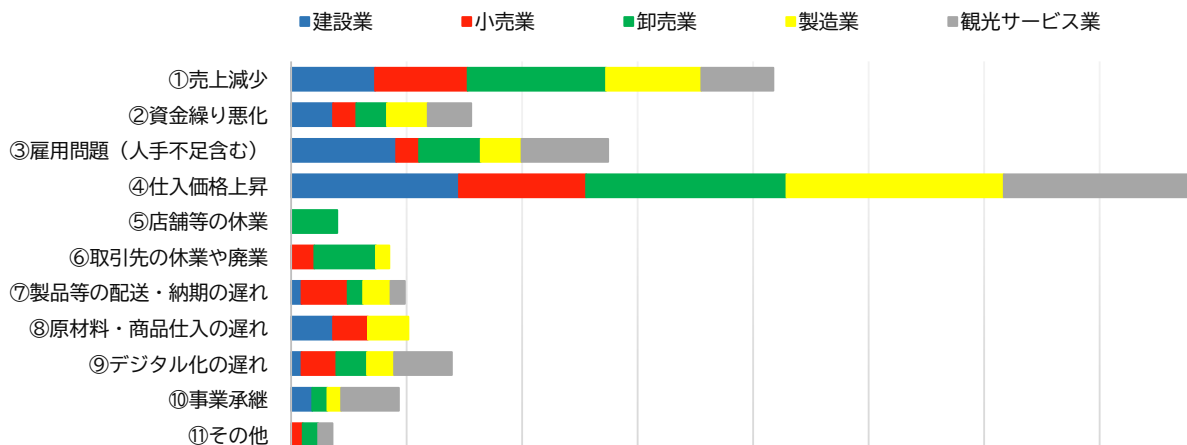
*地元売上なし1件、インバウンド売上なし4件

観光サービス業のDI値は、昨年同期と比較して仕入原価と借入状況を除くすべての項目で改善傾向となっている。売上額(全体)が81.6ポイント、日本人観光客は72.5ポイント、インバウンド売上が43.3ポイント、収益は62.8ポイントそれぞれ改善され、行動制限が解除や全国旅行支援の影響もあり大幅な改善がみられる。しかしながら、仕入原価については31.3ポイント悪化しており、ほとんどの企業が悪化と回答している。

問2 現在直面している経営上の問題点(新型コロナウイルス感染症含む)についてお答えください。(複数選択可)

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	
①売上減少	8	8	9	7	5	37	41%
②資金繰り悪化	4	2	2	3	3	14	16%
③雇用問題(人手不足含む)	10	2	4	3	6	25	28%
④仕入価格上昇	16	11	13	16	13	69	77%
⑤店舗等の休業	0	0	3	0	0	3	3%
⑥取引先の休業や廃業	0	2	4	1	0	7	8%
⑦製品等の配送・納期の遅れ	1	4	1	2	1	9	10%
⑧原材料・商品仕入の遅れ	4	3	0	3	0	10	11%
⑨デジタル化の遅れ	1	3	2	2	4	12	13%
⑩事業承継	2	0	1	1	4	8	9%
⑪その他	0	1	1	0	1	3	3%

現在直面している経営上の問題点



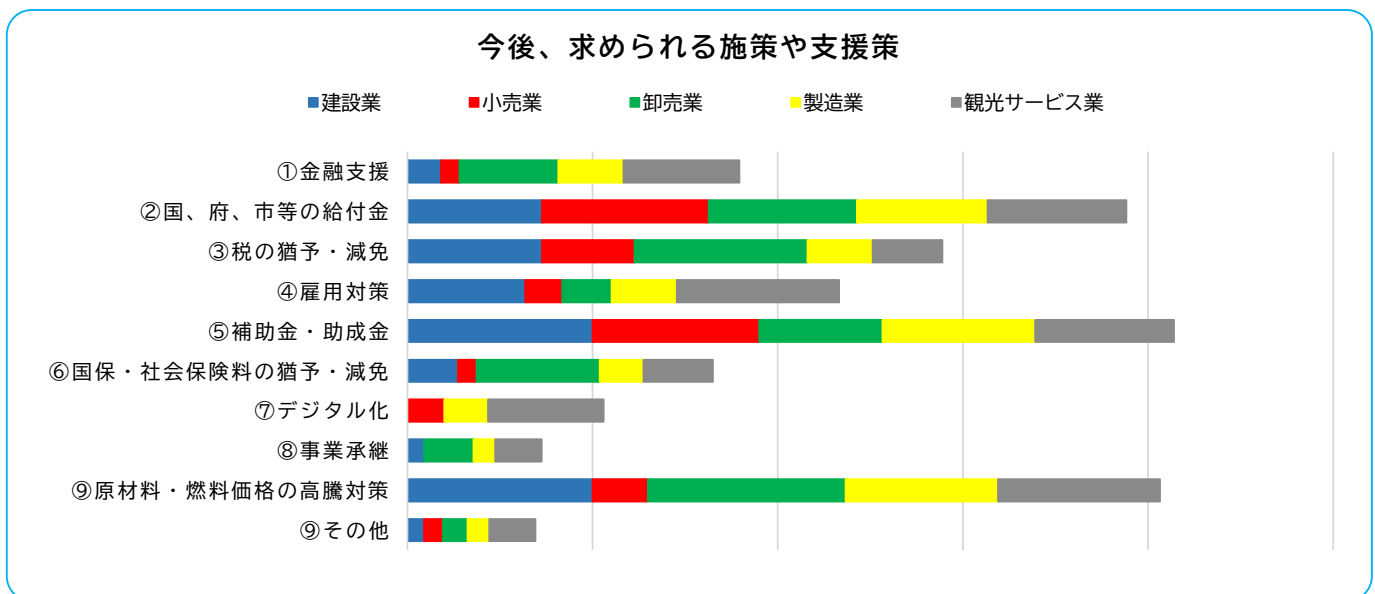
《小売業》保証金の負担が必要となったため1月から宝くじ業務ができなくなる。事業承継者問題。見本市に行けない。利益率の低い商品が殆ど売れている。

《卸売業》外国産商品が手に入りづらくなってきた。

《観光サービス業》人材教育・付加価値。

問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。(複数選択可)

	建設業	小売業	卸売業	製造業	観光サービス業	合計	
①金融支援	2	1	4	3	5	15	17%
②国、府、市等の給付金	8	9	6	6	6	35	39%
③税の猶予・減免	8	5	7	3	3	26	29%
④雇用対策	7	2	2	3	7	21	23%
⑤補助金・助成金	11	9	5	7	6	38	42%
⑥国保・社会保険料の猶予・減免	3	1	5	2	3	14	16%
⑦デジタル化	0	2	0	2	5	9	10%
⑧事業承継	1	0	2	1	2	6	7%
⑨原材料・燃料価格の高騰対策	11	3	8	7	7	36	40%
⑩その他	1	1	1	1	2	6	7%



《小売業》withコロナ対策。

《卸売業》社会の安定化を希望。

《観光サービス業》人材教育。全国支援の延長。

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。